

2015年2月5日 作成
2016年5月17日 一部変更
2021年4月 一部変更
2022年4月 一部変更
2023年4月 一部変更

「生存圏研究 (Sustainable Humanosphere)」 投稿要領

生存圏研究所広報委員会

1. はじめに

「生存圏研究 (Sustainable Humanosphere)」は、京都大学生存圏研究所が発行するオンライン雑誌であり、生存圏科学の研究成果を報告することを目的とする。発刊は原則として年1回とし、当委員会が編集にあたる。

2. 投稿資格

原則として京都大学生存圏研究所に所属する者（以下、「構成員」という）とする。

3. 原稿の種類

「生存圏研究 (Sustainable Humanosphere)」は、以下の内容で構成する。原稿には、日本語または英語を使用すること。

- ① **総説**：生存圏科学に関する最新の研究を広く総括し、分かり易く論説したものとする。総説として分類される原稿の例としては、宇治キャンパス公開の際に実施される生存圏研究所一般講演会の講演要旨（適宜改訂を行うか否かは、著者に委ねる）や、ミッション専攻研究員によるミニレビュー等である。ページ数には特に制限を設けないが、記述を要領よく行い冗長でないこと。概要を必ず付し、本文、文献、図表を含むものとする。
- ② **論文**：生存圏科学に関する独創的な研究で、価値ある成果を含むものとし、他誌に未投稿のものとする。ページ数には特に制限を設けないが、記述を要領よく行い冗長でないこと。概要を必ず付し、それ以外の体裁については、原則として、緒言、理論、実験または観測、結果、考察、結論、謝辞、文献、および図表とし、これらのうち不必要な項目を省いてもよい。
- ③ **解説・資料**：必ずしも未発表の独創的研究である必要はないが、生存圏科学に関する学術的に価値ある内容を含むものとする。具体的には、著者が既に発表している論文数編を簡潔にまとめ、質的に新たな知見や考察を加えたもの、特定の研究項目について他分野の読者に向けて平易に解説したもの、データベース、分析手法などが挙げられる。体裁およびページ数については特に制限を設けないが、記述を要領よく行い冗長でないこと。

④ 上記の①—③の内容に相当する、英語で執筆された原稿。それぞれ、Mini-Review、Original Paper、Note と称する。

4. 原稿の体裁

ページのサイズは A4 サイズとする。オンライン公開用の最終原稿は、原則として投稿・寄稿者が作成するものとする。当委員会で別途用意した MS-Word のひな型ファイルを使用し、当誌の体裁に合わせた原稿を作成すること。ファイルが必要な場合は、当委員会へ問い合わせること。図版はカラーも認める。不明な点は、当委員会へ確認すること。また、図版の転載等、著作権に関する問題は、著者が投稿前に確認をとっておくこと。

5. 投稿の手続き及び採否について

原則として、MS-Word のファイルを、メールに添付する形で当委員会「生存圏研究 (Sustainable Humanosphere)」編集担当あて (edit-j-journal@rish.kyoto-u.ac.jp) に提出する。ただし、MS-Word による提出が困難な場合は、PDF 形式とする。MS-Word と PDF のいずれの形式による提出も困難な場合、もしくは、電子媒体での提出が困難な場合は、投稿前に当委員会へ連絡すること。また、電子媒体以外の体裁で提出された場合の原稿は、原則として著者へ返却しない。論文または解説・資料を投稿する際には、論文と解説・資料のいずれとして投稿するかを明記すること。

投稿に際しては、当委員会が指定する誓約書・承諾書（別添）を、著者全員が署名のうえ、原稿に添付すること。また、既に出版された資料の複製を用いる場合や、個人の身元が判明するような図版の使用や情報の報告を行う場合は、それに係る一切の承諾書のコピーを添付すること。

提出された原稿の採否、原稿の修正の要・不要は、当委員会による閲読と当委員会が選出した査読者による査読を行った後に、当委員会で決定する。当委員会は、投稿原稿について訂正を求めることができるものとする。査読者は、著者（共著者を含む）以外の構成員から、適当な者を当委員会が選出する。

6. 著作権について

本誌に掲載された記事の著作権は、京都大学生存圏研究所に帰属する。ただし、その内容を著作者自らが利用する場合は、当委員会の許諾を得ずに行うことができるものとする。

7. 受理された原稿の開示について

受理された原稿の PDF 版を、京都大学のリポジトリおよび生存圏研究所ホームページで公開する。また、他研究機関のリポジトリへの掲載依頼があった場合、原則としてこれに応じるものとする。

8. 投稿料について

投稿料は無料とする。

9. 著者紹介欄について

投稿記事の著者紹介 (Author Profile) 欄 (近影、略歴、趣味等) を、個々の記事の後尾に設ける。

著者の近影の掲載にあたっては、投稿者の承諾を得るものとする。投稿者は、近影の掲載を拒否することができるものとする。なお、投稿者が近影の掲載を拒否したとしても、この理由のみをもって原稿を不掲載にすることは、委員会としてはできないものとする。